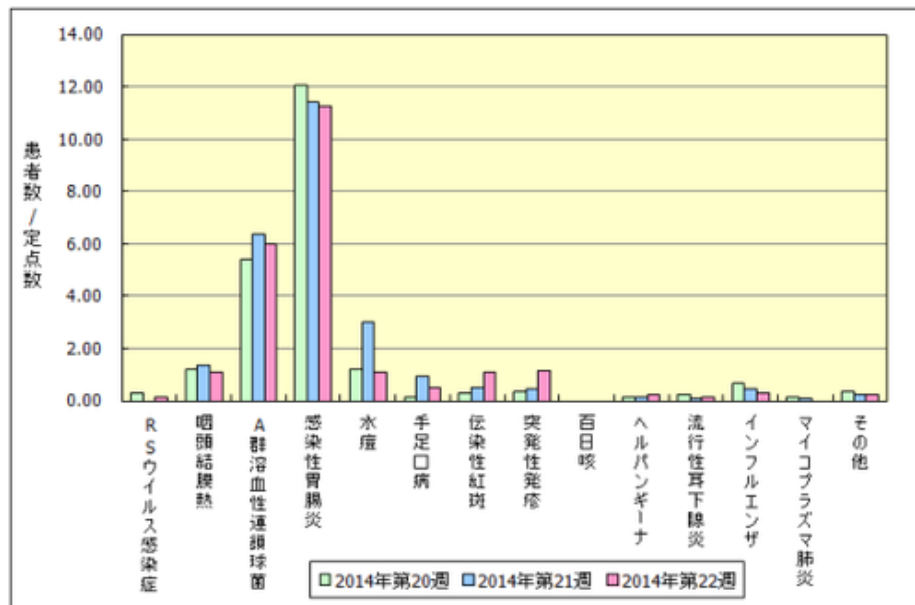


第22週(5月26日～6月1日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- 先週に引き続き、感染性胃腸炎が定点あたり11.3と高い状況です。特に5歳以下の乳幼児に多く、保育施設では注意が必要です。予防のポイントはこまめな手洗いと、嘔吐物やふん便は次亜塩素酸ナトリウムを使用して適切に処理しましょう。
- 麻疹の報告が1件(30歳代男性)ありました。保健所の検査で確定しています。



第22週疾患毎発生状況グラフ

	2014年 第17週	2014年 第18週	2014年 第19週	2014年 第20週	2014年 第21週	2014年 第22週	中央北 部	西部	東南部	みずみ 野
RSウイルス感染症	0 ↓	3 ↑	0 ↓	4 ↑	0 ↓	2 ↑	0	0	2	0
咽頭結核熱	13 ↑	12 ↓	23 ↑	17 ↓	19 ↑	15 ↓	4	7	3	1
A群溶血性連鎖球菌	69 ↓	65 ↓	57 ↓	76 ↑	89 ↑	84 ↓	24	22	29	9
感染性胃腸炎	150 ↑	133 ↓	104 ↓	169 ↑	160 ↓	158 ↓	71	37	35	15
水痘	26 ↑	12 ↓	39 ↑	17 ↓	42 ↑	15 ↓	4	4	4	3
手足口病	3 ↑	4 ↑	2 ↓	2 →	13 ↑	7 ↓	0	3	1	3
伝染性紅斑	6 ↑	6 →	2 ↓	4 ↑	7 ↑	15 ↑	2	0	1	12
突発性発疹	10 ↓	2 ↓	5 ↑	5 →	6 ↑	16 ↑	1	6	5	4
百日咳	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1 ↑	0 ↓	0 →	2 ↑	2 →	3 ↑	2	0	1	0
流行性耳下腺炎	0 ↓	0 →	0 →	3 ↑	1 ↓	2 ↑	0	2	0	0
インフルエンザ	34 ↓	21 ↓	8 ↓	9 ↑	6 ↓	4 ↓	0	4	0	0
マイコプラズマ肺炎	0 →	3 ↑	0 ↓	2 ↑	1 ↓	0 ↓	0	0	0	0
その他	3 ↑	2 ↓	1 ↓	5 ↑	3 ↓	3 →	0	0	3	0

第22週疾患毎発生状況表

第22週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
～11ヶ月	0	1	0	11	2	0	0	10	0	0	0	0	0	0
1歳	1	6	2	20	3	4	1	5	0	1	0	0	0	3
2歳	0	4	2	18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳	0	1	6	11	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
4歳	1	1	10	22	2	1	3	1	0	0	1	0	0	0
5歳	0	1	9	16	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	0	17	14	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0
7歳	0	1	12	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	10	8	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	7	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	7	14	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
10～12歳												1		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
20歳以上	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合計	2	15	84	158	15	7	15	16	0	3	2	4	0	3

第22週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所